



デジタル サイネージ コンテンツ管理サーバー ソフトウェア

特徴

- 直感的なユーザーインターフェースとオンラインヘルプによる回復性の高い管理ソフトウェア
- 4000* 台までの SMP プレーヤーのコンテンツを同時に更新
- メインサーバー、サイトサーバー、バックアップサーバーの中から選択でき、ネットワーク設計がより柔軟に
- フレキシブルな再生スケジューリング（1回のみ、日ごと、週ごと、月ごと、年ごと、など）
- ページ当たり最大 15 SMP プレーヤーの現行プレイリストとスクリーンショットを同時にモニターする (CMS-PRO が必要)
- すべての SMP プレーヤーの構成を同じモデルやバージョンに基づいて同期させてる (CMS-PRO が必要)
- 無料のAndroidアプリ、**CAYIN Signage Assistant**を使用すれば、いつでも、どこでも、モバイルデバイスでプロジェクトを管理できます
- 仮想マインとクラウドベースの VM (Amazon AWS) で利用可能

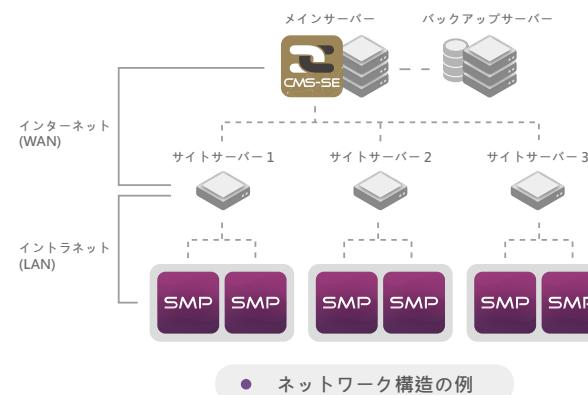
* 購入したライセンスの種類によって異なる

複数のデジタルサイネージ プレーヤーを効率的に管理

1台の CMS-SE サーバーで、4000 台までの SMP プレーヤーを同時に管理できます。CMS サーバーに接続されているすべての SMP プレーヤーは、サーバー上で 2 つの表示モード（アイコンおよびリスト）を使用してモニターできます。SMP プレーヤーを 1台ずつ構成することも、すべてのプレーヤーを同時に管理することも可能です。SMP プレーヤーのロケーション／GPS 機能を有効にしておくと、Google マップ上に SMP プレーヤーの位置を表示できます。



レイヤーによるグループ管理



マルチサーバー環境を構築することで、管理の集中化と分散化、柔軟なネットワーク プランニング、帯域の節約、コンテンツのバックアップ、無停止サービスといったことが可能になります。独自のネットワーク プランニングを行うことで、長期的に安定した運用が可能になるため、これは最良のソリューションです。

レイヤーによるグループ管理

5 つのレイヤーを使用して、すべての SMP プレーヤーのコンテンツ更新と再生スケジュールを同時に管理できます。また、グループ内にあるすべてのプレーヤーのコンテンツを自動的に同期させることもできます。

優れたスケジューリング管理

一度だけのイベントを挿入したり、日ごとや週ごと、月ごと、年ごと、などの定期的な再生スケジュールをグループ内のすべての SMP プレーヤーに対して設定できます。SMP プレーヤーの設置場所ごとにスケジュールを設定することも可能です。SMP プレーヤーは、CMS サーバーで設定された再生スケジュールに基づいてコンテンツを自動的に再生します。簡単にスケジュールが管理できるように、CMS サーバーにはカレンダー表示とタイムテーブル表示の 2 つの表示モードがあります。



ライブストリーミング ビデオチャンネル

CMS-SE は、外部の HDMI キャプチャーカード（別売り）を介してプレーヤーにストリーミングデータを LAN ブロードキャスト、マルチキャスティング、ユニキャストの方法で送信し、デジタル サイネージ ネットワーク用の最先端マルチメディア環境を提供します。

豊富なリソース ライブラリーとクラウド サービス

マルチメディア ファイルやフォント、時計、スキン、プログラム、プレイリストなどのコンテンツ関連素材やデータは、リソース ライブラリーから簡単にアクセスできます。さらに、魅力的なコンテンツの作成に使用する特殊なフォントや最新のテンプレートを CAYIN のクラウド サービスから無料でダウンロードできます。

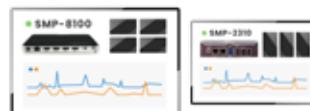


安全な分散管理

複数のユーザー アカウントを作成し、各アカウントに異なるアクセス権を設定できます。ユーザーインターフェイスとメディア フォルダーにアクセスするには、ユーザー名とパスワードによる承認が必要となります。



CMS-PRO: 高度な管理のためのアドオン モジュール



SMP プレーヤーの効率性に関する詳細情報にアクセス

管理者は、各 SMP プレーヤーのユーザーインターフェイスにひとつずつログインすることなく、複数の SMP プレーヤーのシステム情報の詳細、ログ レコード、コンテンツ更新状態を把握できます。



時間の節約が可能なバッチ設定の実行

マルチメディア再生、ローカルスケジュール、システム設定といった設定は、ベンチマーク プレーヤーや選択されたその他すべてのプレーヤー間で同時に同期されます。

使用料やライセンス料が不要

メディア プレーヤーを CMS サーバー ネットワークに追加する場合、追加するプレーヤーの台数にかかわらず使用料やライセンス料は必要ありません。メディア プレーヤーの購入代金だけです。自己ネットワークで運営するデジタルサイネージ システムに最適なソリューションです。

いろいろなコンテンツの更新方法

コンテンツは、直接 SMP プレーヤーで更新する以外に、FTP やネットワーク経由でも更新できます。CMS サーバーのライブラリーから直接ファイルをアップロードしたり削除することも可能です。

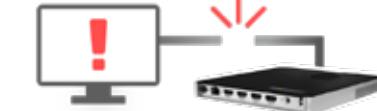
簡単な緊急メッセージの発信

緊急メッセージは、2回のクリックだけで特定またはすべてのグループに発信できます。コンテンツもテキストや画像、映像、HTML/Flash などのいろいろなメディアを使用して作成できます。



マルチメディア再生のライブ状態の監視

管理者は、ページあたり最大 15 の SMP プレーヤーのスクリーンショットを同時にチェックでき、各 SMP プレーヤーのインスタント アップデートを受け取ります。



インスタント アラート メカニズムの提供

システムは、SMP プレーヤーと CMS サーバー間の接続が切れたことを検出するとすぐに異常なデバイスを特定します。管理者は、警告通知をメールでも受け取れます。

システム要件

システム ソフトウェア	CMS V11.0	
アクセス管理	ユーザーアカウント	・無制限のユーザーアカウント作成。各アカウントごとに異なるアクセス権を設定可能
	認証	・Web Manager とメディア フォルダーへのアクセスは、ユーザー名とパスワードで認証
メディア プレーヤー 管理	ユーザー インターフェイス	・CMS サーバーがコントロールするすべての SMP プレーヤーの一覧をツリー表示
	グループ管理	・5 つのレイヤー グループを作成して、SMP プレーヤーの管理や稼働状態をモニター可能
	位置	・SMP プレーヤーのロケーション機能を有効にすると、SMP プレーヤーの位置を Google マップ上に表示可能
コンテンツの管理と 更新	ユーザー インターフェイス	・CMS サーバーがコントロールするすべての SMP プレーヤーの一覧をツリー表示
	方法	・FTP やネットワーク経由、CMS の Web Manager からアップロード
	能力	・最大 4000 台のSMP プレーヤーのコンテンツを同時に更新可能
	ソースの同期	・CMS サーバーにフォルダーとサブフォルダーを作成し、複数のマルチメディア ファイルを保存および整理可能
	同期先	・各グループに 1 つのメディア フォルダーを割り当てるごとに、グループ内の SMP プレーヤーが表示するコンテンツが同期
	メディアの種類	・CMS サーバーのメディア フォルダーに保存されているプレイリストやスキン、プログラム、フォント、クロック、すべてのマルチメディア ファイルを SMP プレーヤーに同期させることが可能
	AV-in ⁽¹⁾	・HDMI Capture Card : USB UVC compatible device ・Codec : Motion JPEG (MJPG) and YUYV ・Resolution : up to 1080p (1920×1080) @60fps
一括管理 スケジューリング	再生	・表示の方法：カレンダーまたはタイムテーブル ・スケジュール モード：一回のみ、日ごと、週ごと、月ごと、年ごと、場所ごと ・再生スケジュール：タスク スケジュールを編集可能、さらにスキン再生モードのサブスケジュールでゾーンごとにタスクを編集可能 ・使用可能メディア：スキン、プログラム、プレイリスト、映像、画像、テロップ、HTML/Flash
	緊急メッセージ	・スキンやプログラム、プレイリスト、映像、画像、HTML/Flash を使用して緊急メッセージの作成が可能
	音量	・SMP プレーヤーの音量設定

⁽¹⁾ Please refer to online help for more information.

システム設定	言語	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーインターフェイス：繁体字中国語、簡体字中国語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、タイ語 テロップ文字：Unicode (UTF-8) 対応言語。デフォルト フォントを使用するか、または TTF⁽¹⁾ フォントを特定のグループに適応
	時間	<ul style="list-style-type: none"> システム時間は NTP サーバーから同期。手動で設定も可能
リモート診断 とメンテナンス	ハードウェアの監視	<ul style="list-style-type: none"> CPU と DRAM、ハードドライブの使用状態
	ログ	<ul style="list-style-type: none"> システム状態を記録するログファイルを作成
	システムの更新	<ul style="list-style-type: none"> パッチとファームウェア更新の自動通知
	自己修復	<ul style="list-style-type: none"> システムの再起動とシャットダウン、構成設定情報のバックアップと復元をリモートで可能
ネットワーク	プロトコル	<ul style="list-style-type: none"> スタティック IP とダイナミック IP (DHCP) 対応 IP、TCP、UDP、ICMP、HTTP、DHCP、RTB、SMB/CIFS、FTP 対応
リソース	クラウドベース	<ul style="list-style-type: none"> ライブラリーとオンラインリソースでテンプレートやソースデータ、素材を提供
ウェブマネジャー	推奨ブラウザ	<ul style="list-style-type: none"> Chrome 88, Edge 88, Firefox 85 またはそれ以降のバージョン
CMS-PRO	プレーヤー管理	<ul style="list-style-type: none"> SMP のシステム情報、ログレコード、コンテンツ更新状況を詳しく確認
	マルチプレーヤー構成	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア再生、ローカルスケジュール、システム設定など、同時に複数のプレーヤーを設定します。
	スクリーンショット	<ul style="list-style-type: none"> ページあたり最大 15 の SMP プレーヤーのスクリーンショットを確認
	メール警告	<ul style="list-style-type: none"> 切断、接続、停止のイベント発生時に、警告通知を複数のユーザーにメールで送信 メールの即時、あるいは事前設定されたスケジュールに送信
	パッチ管理	<ul style="list-style-type: none"> オンラインのリソースサーバーから手動あるいは自動でパッチを同期 選択された SMP プレーヤーでパッチを即時更新

⁽¹⁾すべてのフォントに対して互換性を保証するものではありません。

* 仕様は予告なく変更される場合があります。

システム要件

CMS-SEをインストールする前に、ハードウェアが製品の最小システム要件を満たしているか、またはそれ以上であることを確認することをお勧めします。
以下の表に記載されているシステム要件は、CMS-SEに適用されます。

オペレーティング・システム	• Ubuntu 64 bits 22.04 LTS*
コンピュータとプロセッサ	• 2 GHzデュアルコアプロセッサ
メモリ	• 4 GB RAM
ハードディスク (HDDまたはSSD)	• 120 GBの空きディスク容量
その他	<ul style="list-style-type: none"> • インストール用のDVD ドライブまたはUSBポート • インストールおよびサービス利用のための高速インターネット接続（追加料金がかかる場合があります）

* Ubuntu はLinuxオペレーティングシステムで、デフォルトでインストールされているアプリケーションソフトウェアはすべてフリーソフトウェアです。詳細については、営業チームまでお問い合わせください。

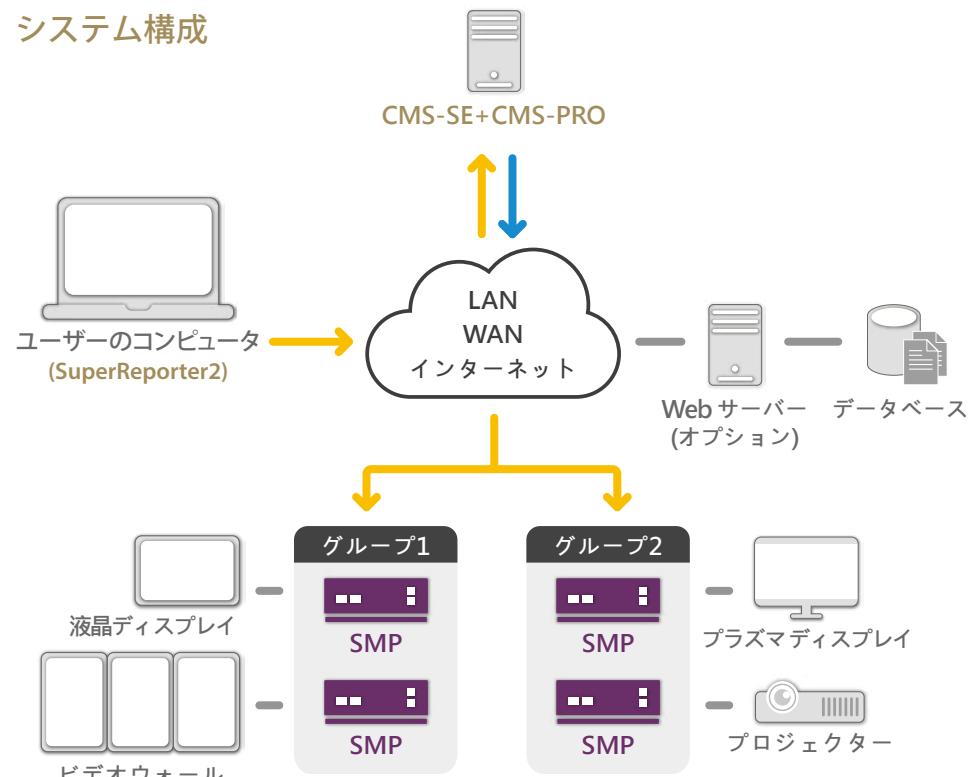
CAYIN Signage Assistant

モバイル機器からCMSサーバーとSMPプレーヤーを管理できます！

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.cayintech.assistant>



システム構成



← コンテンツのアップロード /
スケジュール設定

← コンテンツの配信 /
スケジュール設定



CAYIN **CAYIN Technology Co., Ltd.**

3F., No. 57, Sec. 3, Zhongshan N. Rd., Zhongshan Dist., Taipei City 104027, Taiwan TEL: +886-2-25951005 FAX: +886-2-25951050

sales@cayintech.com <https://www.cayintech.com/jp>

CAYIN Technology

CAYIN Technology

CAYIN Technology

@CayintechPress

DS8010/JP/210504